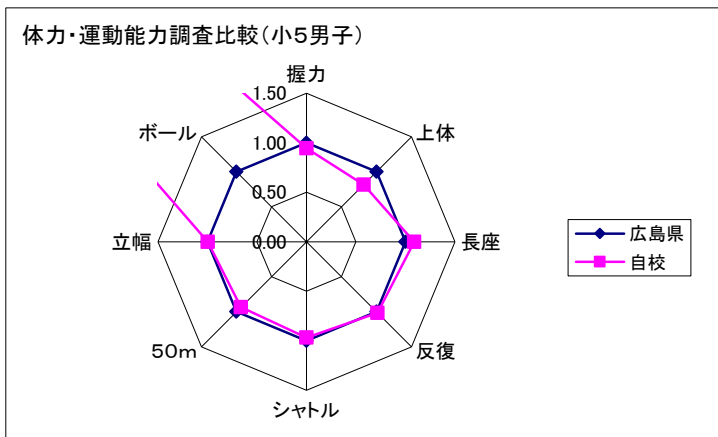
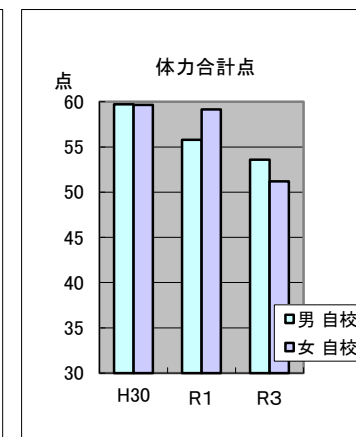
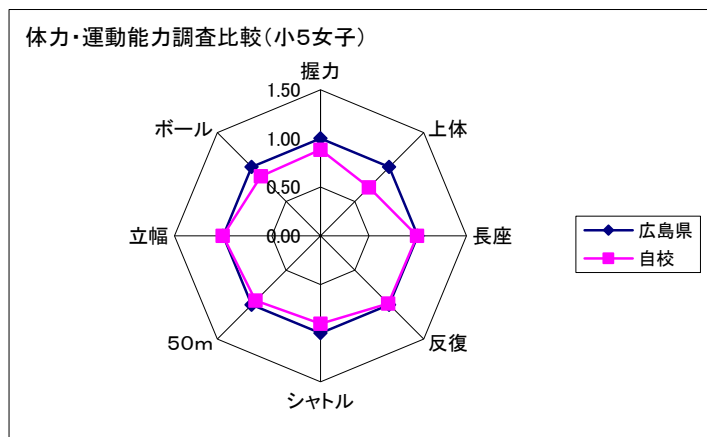


男子の体力合計点 学校 53.6点 県平均 55.16点



女子の体力合計点 学校 51.2点 県平均 57.06点



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・男女ともに全国・県平均を下回っており、例年同様に走力に課題がある。
 ・体育科の授業を中心に、短距離走を行う時間を多くする必要がある。

②長座体前屈(中学校区の課題種目)
 ・男子は全国・県平均を上回ったが、女子はどちらも下回った。
 ・県平均との差は0.28なので、県平均を上回ることができるよう体育科の授業で全学年で柔軟運動を継続していく必要がある。

③ソフトボール投げ(自校の課題種目)
 ・男子は全国・県平均を上回ったが、女子はどちらも下回った。
 ・男子は、ボールを使った遊びをしている児童が多いが女子は少ない。このことがボール投げの記録に影響していると思われる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・体育科の授業時のサーキットトレーニングに短距離を走る運動を組み入れる。 ・全校朝会で走り方の全体指導を行い、短距離走の走り方を指導する。 ・定期的に50m走のタイムを計測し、記録を意識させる。
②中学校区の課題種目 (長座体前屈)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・中学校区で、引き続き体育科の準備運動で柔軟体操を継続する。 ・体育朝会で、柔軟体操の効果的な仕方を指導し、運動の仕方を身に付けさせる。
③自校の課題種目 (ソフトボール投げ)	具体的な取組内容 ・体育科の授業で正しい投げ方を指導し、ボールの投げ方を身につけさせる。 ・感染予防対策を行った上で、ベースボール型ゲームやドッチボールを授業で行い、ボール運動の楽しさを体感させ、ボールを使った運動や遊びを推奨する。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)